

第42回目黒「SUNまつり」



焼いたそばからサンマが次々に渡される

が、開場を待つて列をなした。
10時に目黒区長の挨拶で開場すると我先にとサンマのエリアに群がった。
前日に気仙沼でとれた脂ののったサンマは、14ある焼き台に並べら

美味しいサンマは大好評

れ、煙が立ち込める中、香ばしい匂いを出しながら焼き上がっていく。焼き上がったサンマを受け取った人々は、身をほぐしながら「美味

今年はサンマも豊漁

9月16日(日)、時折日差しもある中、第42回目黒のSUNまつりが、田道広場公園及び区営近隣施設で開催された。



イベントにはゆるぎゃらも登場しておおいに盛り上がる



さいたま支部からもお手伝いに来てくれた

がんばれエルちゃん

全裸画家



ろうきんと全労済を活用しよう!



有給休暇を10日以上

たサンマをほうばって、16時までボランティアの任務を完遂して会場をあとにした。

「非正規労働者」のうちで3割近くが「自分の好きな時間に働きたい」と考えているという意識調査の結果を見た。ほどほどに働きたいの時間を重視する現在の若年層が、長時間労働の我々業界に入つてこないのも当然か。

頑張って任務終了

SBSロジコム労働組合の9名は、ボランティアの任務に就き、エコステーションでトレーやペットボトルなどゴミの分別作業を行い、昼の休憩には待ちに待つ

有給休暇の5日以上取得が義務化

今回一番重要な「時間外労働の上限規制」については当社の36協定がこの規制をクリアしていることから、神経質になる必要はないでしょう。

改正後の年休が対象

まず、対象となる年休は法改正後に付与された有給休暇であることが前提となり、昨年付与されてプールされた持ち越し分は対象となりません。

編集後記

▼少子高齢化で労働力不足は深刻化している。有効求人倍率が1.59倍となり、雇用者は確実に増加しているが、いまだ4割を占める「非正規労働者」のうちで3割近くが「自分の好きな時間に働きたい」と考えているという意識調査の結果を見た。ほどほどに働きたいの時間を重視する現在の若年層が、長時間労働の我々業界に入つてこないのも当然か。

労働チップス

政府が進める「働き方改革」ですが、具体的に法制度化される期日は2019年の4月1日からなっています。今後は労使協定などの締結や来年4月までに進めなければならぬことが目白押しとなっています。

一年以内に時季指定

対象となる年休を取得できない労働者は、会社が時季を指定して取得させなければなりません。また、指定する時季は労働者の意思を尊重しなければならぬ努力義務も負います。

例えばすでに3日間取得していたら残りの2日は企業が取得させなければならず、5日以上の取得が義務付けられます。

が大きいのではないかと考える。バブル崩壊以降の日本企業は必要最小限の正規労働者で構成され利益率を重視してきた。結果、技術の継承などがなごりたにされ、納期をまもるための手抜きが生まれた。